



日本選手権表彰式

左から 3位：氏家選手 優勝：桂選手 準優勝：加藤選手

< 日本赤十字社 救急法講習会 開催のお知らせ >

救急法講習会開催のお知らせです。今年は、過去3回の講習で評価の高い田中講師に来ていただいたの日本赤十字社の救急法一般講習会です。今回からAED(自動体外式除細動器)講習が加わり、正味7時間を予定しています。万が一の事故の際に必要な救急・心肺蘇生などの講習です。スカイスポーツの現場では、ぜひ身に付けておきたい、そして反復練習しておきたいものです。HG以外の普段の生活でも役立ちます。板敷のHGパイロット以外でも、参加を歓迎しますので、お誘い合わせの上、奮って参加してください。

主催団体 茨城県ハンググライダーの会

日時：7月9日(日) 集合8:45 終了 17:00予定

場所：大増多目的センター

内容：日本赤十字社 一般救急法講習会 (心肺蘇生法・傷と止血など)

講師：日本赤十字茨城支社の田中寿幸指導員

受講料：1,500円(教材代、保険料)。昼食の手配を希望される方は、別途実費。

準備する物：普段通りの動きやすい服装。スカート等は不可。

受講希望者は6月18日(日)までに、下記事項を明記の上申し込んでください。

1. 「7月9日救急法受講希望」
2. 昼食手配希望の有無(500円程度の実費を別途負担いただき、弁当を手配します。)
3. 茨城ハング会員の場合は会員番号(会員でなくても受講できます。)
4. 氏名
5. 氏名フリガナ
6. 生年月日
7. 連絡先住所
8. E-mail(あれば)

申し込み・問い合わせ先：スポーツオーパカイト板敷ショップ内 担当 桂

email: itajiki@opa.co.jp

電話: 0299-44-3642 FAX: 0299-44-3939

< 再掲:茨城ハングホームページ開設のお知らせ >

茨城ハングのホームページを開設しました。URL「<http://itajiki.com>」

まだ基本的な情報しか掲載しておりませんが、今後情報発信源の一つとしてより良く整備していきたいと考えております。

まず初めとして茨城ハングから情報を発行する「板敷メールマガジン」を新設しました。会からのお知らせや会報発行の案内等をお知らせするメールマガジンとして利用いたします。会員の方であればどなたでも無料でご登録頂けます。会報の最後に登録手順を掲載しますので、ご希望の方はお手数ではありますが登録作業をお願いいたします。

ホームページにあります「会員専用」欄につきましては、茨城ハングの会員専用となり、ユーザ名・パスワードについては1回/年、会報にてお知らせ致します。2006年度のユーザ名は「itajiki2006」、パスワードは「ibaraki2006」(全て半角小文字)となります。

ご意見・ご感想等ありましたらどしどしお寄せください。尚、当ホームページは茨城ハング役員有志により運営している都合上、内容により全てのご期待には添えない場合がございますので予めご了承願います。

< 再掲:無線機の使用について >

ハンググライダーのフライト活動において、無線機の使用はとても役立つ上、安全確保・情報交換・連絡において不可欠と言ってよいほどとなっております。しかし、本来であれば電波法に基づき、有資格者が必要な諸手続きを踏まえた上で利用することが法律により定められています。昨今、アマチュア無線電波行政が厳しく運用されるようになり、電波行政の担当者がパラグライダーやハンググライダーの大会開催フライトエリアに赴き、フライヤーに対してアマチュア無線の運用を厳格に行なうよう指導し、監視取締りを実行する例が発生しました。電波法では、430MHz帯などの一般的なアマチュア無線の運用にも、従事者免許と開局免許が求められ、罰則規定も存在します。法規に則った無線の使用を心掛けるよう注意して下さい。

JARD((財)日本アマチュア無線振興協会)が各地で頻繁に第4級標準コース講習会を開催しており、これを受講すれば比較的容易に必要な従事者免許を取得できます。免許未取得のパイロットは講習会を受講し従事者免許取得することをお薦めします。詳細につきましては下記をご参照ください。

JARDのホームページ <http://www.jard.or.jp/index.html>

また、25名以上集まれば、独自に講習会を開催してもらうことも可能です。土・日あるいは連続した日曜日などで2日間、フライトできなくなりますが、興味のある方は、当会役員に相談してください。

1. 2006年 茨城ハング総会報告

日時:2006年2月19(日)16:00-18:00

場所:大増 多目的センター

出席者数:19名(議長含む)

(会長挨拶)

(議長選出) 鈴木由路役員を議長に選出

2005年度事業報告

(1) 事業概要報告(資料後掲)

(2) エリア管理報告(年間委託契約作業内容については添付資料を参照ください)

毎回の整備作業を桂役員と岡本役員が検収し、役員会で報告している。その内容は会報でも報告しており、個々の内容については既に発行の会報を参照していただきたい。

(3) 会計報告（資料別掲）

（質疑）

Q：2005 年末に実施した T O ゴムマット敷設作業について、整備費は 2005 年 / 2006 年どちらの計上となるのか？

A：2005 年の整備費として計上されます。

(4) 会計監査報告

会計監査の小沼氏より会計報告書の報告・提出が行われた。

以上、(1)～(4)を全会一致で承認。

2. 2006 年度事業計画

(1) 事業計画概要(資料後掲)

（質疑）

Q：L D にターゲットを新設してみてもどうか？

A：今までも一時的なものであればマットを敷設したり、部分的な地面の掘り返しを行ったりし実施した経緯があるが、いずれも一時的な物であった。自然にさらされ劣化が激しく恒久的な対応は難しいが、都度対応できるよう役員会で検討することとする。

(2) 予算案(資料後掲)

（質疑）

Q：茨城ハングのホームページを運営することにより期待できる効果とは？

A：インターネットの普及に伴い、ホームページや email を利用できる人口が増えてきた。将来的にはこれらを利用することにより、会報の印刷費及び郵送料の削減を期待しているが、運営を開始したばかりで現時点での利用者はまだ少ないため、効果が出るまでには時間がかかるものと見込んでいる。

以上の(1)と(2)について全会一致で承認。

3. 会則改定

「会則」について、旧八郷町が石岡市と合併したことに伴い、本会の所在地の住所を新住所に置き換えた。また、J H F の社団法人名が「日本ハンググライディング連盟」から「日本ハング・パラグライディング連盟」に変更になったので、附則中の該当箇所を変更した。「エリアールール」に関しては、フライヤー登録が J A A から J H F に完全に移管されたことに伴って、該当箇所の記述を変更した。

4. 2006 年度役員改選

今回、推薦により新たに役員を 1 名迎え、会計、渉外の交代、役員 2 名の辞退があった。

役職	氏名
会長	藺部 重己
副会長	山崎 勇光、仁平 洋之
会計	小林 奈緒子
渉外	桂 敏之
事務局	呉屋 紀彰
エリア管理	岡本 正美
役員	秋山 拓二、井上 潔、岩間 雅彦、大沢 豊、 小田島 久則、呉屋 彩子、鈴木 由路、原田 智明、 藤沢 勇一、横山 豪
会計監査	小沼 真祐

以上について全会一致で承認。

（閉会）

[資料]

1. 2005 年度事業報告

事業概要

- 1月 役員会
会報発行
- 2月 総会・役員会
- 3月 (スプリングフライト)
役員会
- 5月 役員会
会報発行
- 7月 救急法講習会
役員会
会報発行
- 9月 役員会
会報発行
- 11月 オータムフライト
役員会
会報発行

上記のほか、日常的なエリア整備活動および安全対策活動を実施しました。

- ・ テイクオフ ゴムマット増設
- ・ 地元との連携強化
ごみ拾い、八郷ふれあいまつり、枝払い作業、クラフトフェア他
役員だけではなく多くの会員にも参加していただきました。

内容詳細については、既に発行の会報を参照してください。

2. 2006 年度事業計画

事業概要

- 1月 役員会
ホームページ開設
- 3月 総会・役員会
- 5月 役員会
- 7月 救急法講習会
役員会
- 9月 役員会
- 11月 オータムフライト
役員会

上記のほか、エリア整備活動および安全対策活動を実施します。

- ・ テイクオフ ゴムマット増設(様子を見ながら)
- ・ 水路ネット安全対策
- ・ 地元との連携強化
- ・ 会報の発行
- ・ ホームページ情報更新

会計報告および予算案・事業計画補足資料

1. 2005 年度会計報告補足

(1) 事務経費

会報印刷および発送経費（昨年は 6 回発行）、ホームページ開設諸費用です。

(2) エリア整備費

年間エリア管理業務については別資料「板敷エリア管理年間請負作業発注仕様書」を参照願います。その他 T O ゴムマット敷設費等。

(3) 大会費

オータムフライトへの補助金です。

他の大会は、茨城ハングからはエリアを提供するのみで独立採算となっています。

(4) 渉外費

役員、および役員会から委任を受けた会員が本業を休んで会の活動(役場折衝等)を行う際に支払う日当です。

(5) 地元協力金

八郷町観光協会会費 15,000 円

地元祭礼寄付金 40,000 円(夏祭り 20,000 円、秋祭り 20,000 円)

多目的センター維持費 100,000 円

2. 2006 年度予算案補足

(1) 大きな支出予定なし

今年は通常のエリア整備以外には、特に大きな出費は予定していません。

(2) 会費収入の減少

1 月役員会(1/8)の時点で、会費を納入した会員数は 99 名でした。

(3) 借地料減額のお願ひ他、支出削減努力

昨年度に続き現在借地しているすべての地権者さんを対象に、借地料減額のお願ひを行います。

[資料]

「板敷エリア管理年間請負作業発注仕様書」

I 適用

本仕様書は、茨城県ハングライダーの会(以下「会」と記載する)が発注する、板敷エリア管理年間請負作業(以下「本作業」と記載する)に適用する。

II 見積範囲

1. 草刈り作業

作業範囲は T O ・ LD ・ 土手とする。

当該契約年度内において、作業回数を以下の通りとする。

T O 2 回

LD 4 回

土手 3 回

2. 消耗品

ガソリン、草刈刃等の消耗品費

3. トラクター・草刈り機持込

4. T O 便所保守管理

汲み取り代金は会が負担する。受注者が立替払いし、後日実費にて精算する。

便所備え付けの消耗品は会からの支給とする。

5. エリア巡回作業 1 2 回

エリア設備の軽修理作業を含む。

安全に影響のある異常で軽修理不能な事態を発見した場合には、直ちに会に報告すること。
破損した吹き流し交換作業は作業範囲に含み、材料費は実費にて支給する。
吹き流し全損の場合には、相当する製品購入の実費を支給する。

6. 排水ポンプ保守管理

ポンプのガソリン代は会からの支給とする。

III 支給物品

下記物品は会からの支給とする。ただし、受注者が立て替え払いにて購入し、後日実費にて精算する。

1. 破損した吹き流しの修理・交換材料代実費(全損の場合には製品購入相当額)
2. 便所備え付けの消耗品代実費
ペーパー等。
3. 排水ポンプのガソリン代実費

IV 検収

1. 草刈り作業

当該契約期間内において、会との間で別途協議の上定める日までに作業を完了し、検査合格を持って検収とする。

2. エリア巡回作業

会の指定する日(計12回)に巡回を行い、結果報告を持って検収とする。

3. 保守管理(T0 便所・排水ポンプ)

1年間の保守管理の完了を持って検収とする。

V 契約期間

本作業の契約期間は、会が定める当該年度1年間(1月1日～12月31日)とする。

VI 別途契約事項

本仕様書に記載していない以下の項目については、別途契約とする。

1. 臨時草刈り作業(本仕様書記載の作業回数を越えて作業する場合)
2. ランチャー台補修作業
3. LD 渡り板補修作業
4. 貸与物品に関し、受注者の責に依らない破損が生じた場合の修復費用

VII 仕様外事項

以下の項目については、本作業の範囲外とする。

1. ゴミ拾い作業

上記発注仕様書に対する見積り結果

2006年度 ¥420,000

[過去の見積り額 ¥420,000(2005年度) ¥525,000(2004年度)]

(以下内訳)

1. 草刈り作業

T0 2回

LD 4回

土手 3回

2. 消耗品

ガソリン、草刈刃、トラクター軽油

3. トラクター・草刈り機持込

4. T0 便所保守管理

5. エリア巡回作業 12回

6. 排水ポンプ保守管理

(事務局注)

1. 渡り板の補修は年間契約に含みません。
2. 土手草刈りは年間契約に含みます。
3. 草刈りの燃料代は年間契約料金に含みます。
4. トラクターと草刈り機はエリア管理請負業者による持ち込み作業となります。

2月役員会報告

開催日時	2006年2月19日(日)18:00～19:30			
場所	大増多目的センター			
出席者	藺部 重己	山崎 勇光	仁平 洋之	岡本 正美
	桂 敏之	小林 奈緒子	秋山 拓二	岩間 雅彦
	大沢 豊	小田島 久則	呉屋 彩子	鈴木 由路
	原田 知明	他会員数名	呉屋 紀彰(書記)	

1. 定例報告事項

(1) エリアテスト報告

新入会員

会員番号	氏名(ふりがな)	検定員
821	河上 真一郎(かわかみ しんいちろう)	藤沢
822	金子 慎平(かねこ しんぺい)	藤沢
823	河野 景子(かわの けいこ)	藤沢
824	上田 裕大(うえだ ゆうた)	藤沢
825	加藤 直子(かとう なおこ)	藤沢
826	大平 英治(おおひら えいじ)	藤沢

茨城ハング会員数 140名(2006年2月現在)

(2) エリア管理作業報告(岡本)

作業日時	作業内容
1月29日	TO吹き流し1本交換 エリア見回り TOトイレ掃除 LD吹き流し修理

(3) 会計状況報告

2005年度会計報告・2006年度予算(詳細については添付資料参照)が総会の場において承認された。1月号に掲載したとおり、本年は下記内容にて事業を進めて行く事とする。

1. TOゴムマット敷設によるセットアップ場整備(未整備箇所への追加整備)を行う。
2. TO西ランチャー台の老朽化に伴う修復案の検討を行い対策を施す。
3. 旧会員の方々に、「会員復帰のお誘い」の旨のお知らせを行い活性化を計る。
4. インターネット及び電子メールを利用した会報の発行を実施し、郵送による会報の発行回数を減らし経費削減を計る。

2. 報告・審議事項

(1) TOランチャー台付近の木々について

TOランチャー台付近の木々が伸びてきており、テイクオフがしづらくなりつつある。折を見て伐採する必要があると判断し、作業を山崎副会長に一任した。

(2) 学生大会について

2月27日(月)・28日(火)に足尾エリアと共同で学生大会を行う見通しとの報告を受けた。それに伴いLDにターゲットを設置したいとの申し入れがあった。会としては エリアルールに則り安全を心掛けフライトしていただくこと、 ターゲットは形状にあわせ土を掘り返して作成する手法をとって頂く事をお願いし、学生大会での板敷エリアの使用を了承した。

(3) メインランディング - サブランディング間の網について (秋山役員)

魚網の損傷に伴い新たな網を探しているが、頂ける物が見つかっていない。引き続きの問い合わせを秋山役員に一任した。

現在、メインランディング - サブランディング間の溝の上に引いてある網は、長年の使用や紫外線の照射により、踏むだけで穴が開く個所があるほど傷んでおります。やむを得ない場合を除き立ち入ることは控えてください。

(4) LD 渡り板について

LDに引いている渡り板が老朽化に伴いボロボロになってきている。新しい板を敷設する作業を大沢役員に一任した。

(5) 茨城ハング会員名簿について

毎年1回会報に添付している茨城ハング会員名簿について、氏名と会員番号の情報だけを載せるだけでは名簿としての意味はないのではないかという意見が挙がった。昨今個人情報取り扱いが規制されるようになったため、会員情報の一部を掲載する形をとっていた。会として個人情報の取扱と名簿配布の有意性を検討した結果、今年度より名簿配布を取りやめることとした。尚、各ハンググライダーショップ・スクールには今まで通り名簿を配布することとした。

個人情報の保護に伴い、今年度より各会員への名簿配布を取りやめさせていただきます。予めご了承願います。

5月役員会報告

開催日時	2006年5月14日(日)16:30~18:00			
場所	ランディングカフェ			
出席者	藺部 重己	仁平 洋之	桂 敏之	小林 奈緒子
	井上 潔	岩間 雅彦	大沢 豊	呉屋 彩子
	藤沢 勇一	呉屋 紀彰(書記)		

1. 定例報告事項

(1) エリアテスト報告

新入会員

会員番号	氏名(ふりがな)	検定員
827	間宮 弘(まみや ひろし)	大沢
828	竹内 直樹(たけうち なおき)	藤沢
829	安部 智史(あべ さとし)	藤沢

茨城ハング会員数 164名(2006年5月現在)

(2) エリア管理作業報告 (仁平)

作業日時	作業内容
3月15日	T O吹き流し1本交換
3月17日	T Oトイレ掃除、ペーパー補給
5月7日	エリア見回り T Oトイレ掃除 L D草刈下見
5月8日	L D土手草刈開始 L Dポンプガス1.5リットル補給

- ・ L Dに設置してある水はけ補助用のポンプが壊れているため新品を購入することとした。
- ・ L Dに設置してある渡り板が腐食しているため新しい板を覆い被せることとした。
- ・ T Oメインランチャー台の一部が腐食しているため補修を行うこととした。

(3) 会計状況報告

今年度の会員数が一先ず昨年度並みに届いた。しかし依然として減少傾向にあることは否めず、今後も会員数を保持していくよう対策を随時検討していきたい。

2006年度の地代を各地主さんに納付しました。

2. 報告・審議事項

(1) 日本選手権開催報告

茨城県ハンググライダーの会会員の桂敏之さんが日本選手権大会に優勝し、2006年度の日本選手権者になった。同じく中村英絵さんが日本航空協会認定の初代女子日本選手権者になった。茨城県ハンググライダーの会からは、1984年度に島野広幸さん、1988年度・89年度・96年度に峰岸正弘さん、1997年度に鈴木博司さん、1998年度・2001年度・2002年度に大門浩二さんが、日本選手権者になっている。

(2) 入会時の送付資料について

現在、茨城ハングに入会すると以降順次会報が届くようになっているが、入会者が本当に入会しているのか確認できる術がない。今後は入会確認の意味も踏まえ、入会時に新入会員に会則とエアリアルールを送付することとした。

(3) 救急法講習会について

梅雨時期恒例となった救急法講習会を今年も実施することとした。例年通り窓口を桂役員に一任した。

会報の見出しに詳細案内を掲載しました。今年度からAED(自動体外式除細動器)講習も加わり、より一層内容の深い講習が行われます。皆様の積極的な参加をお待ちしております。

3. イベント・大会案内

下記イベント・大会の開催連絡が来ています。(網掛けは誰でも参加申し込みできるイベントです。)ご都合が合う方は参加してみたいかどうか？詳しくは各ショップにお尋ね下さい。

イベント名	日時	開催場所	内容
月例会(6月度)	6/3(土)・4(日)	板敷エリア	茨城ハング有志会員による月例コンペティションです。 http://imc.cloud-street.net
救急法講習会	7/9(日) 8:45 ~ 17:00	大増多目的センター	毎年恒例の救急法講習会です。会員以外の参加も可能です。
茨城ハング 2006年7月役員会	7/9(日)17:00 ~	大増多目的センター	茨城ハング役員定例会。一般の会員の参加も歓迎いたします。

4. 【再掲】募集

茨城ハングホームページ開設を機に「板敷の歴史コーナー」を設けようと考えています。会員の皆様に日頃ご愛用頂いている板敷フライトエリアについての歴史・逸話・写真等ありましたら募集したいと思います。Emailでお送り頂ける場合は「ibaraki-hang@itajiki.com」宛にお送り願います。また郵送の場合は「茨城県ハングライダーの会 住所〒315-0164 茨城県石岡市小屋1276 バンプ内」宛にお送り願います。(注：郵送によりお送り頂いた場合、書類は極力お返しするよう努力しますが、送付手段の関係上必ずしも原形を留めてお返しできる保証が持てないことをご了承願います。)

救急法講習会: 2006年7月9日(日) 8:45~17:00

場所:大増多目的センター

次回役員会: 2006年7月9日(日) 救急法講習会終了後

2006 ハンググライディング日本選手権 in 南陽

報告：会員番号64 桂 敏之

4月29日～5月3日に山形県南陽市で開催されたハンググライディング日本選手権大会は5日間中、56km、60km、101kmのタスクで3日間しっかり飛べて、桂が優勝！47歳の日本チャンピオンとなりました。

2位：ミノル加藤実(板敷会員)

3位：うじえ氏家良彦(日本記録213km)

4位：トノヤン外村仁克(前日本チャンピオン)

5位：不運の初日、大門浩二(2003年日本チャンピオン、板敷会員)

6位：ヒロシ鈴木博司(元板敷会員、現在は岐阜でスクール経営・輸入機材販売)

財団法人日本航空協会による初めての女子日本選手権者の認定も行われ、初代女子チャンピオンに、板敷会員のハナエちゃん、中村英絵が輝きました。同時開催の第21回レディースカップ優勝者でもあります。

4月29日(土・みどりの日) 日本選手権 初日

晴れ。南東風。

ハンググライダーT0用に平坦に整地された標高690mの高ツムジ山頂は、広大な米沢盆地の北東角に位置します。その360度見渡せる眺望は素晴らしく、例年より残雪の多い蔵王・朝日・飯豊などの山々が遠くに白く輝き、美しい。競技の舞台となる米沢盆地は標高200mのまっ平らな平地で、その中を最上川とその支流が細くうねりながら流れていきます。

参加選手75名の中には、オーストラリアの若き世界チャンピオン候補、ジョニー(ジョン・デュラン・ジュニア)もいて、そのフライトに期待が集まりました。

この日、東から押してくるコンバージェンス系の好条件に、若者中心のタスクコミッティーは、米沢盆地北東角のT0から盆地内をまず東西に26km、そして南北に34km縦断する60.5kmタスクを組みました。

大会初日の常で開会式などが押して、12時半頃やっとゲートオープンしたら、メインT0西正面のブローが止まり、選手はダマシの風でてんでに西・東・南東のそれぞれのランチャー台から出る羽目に。しかしサーマル条件は良く、2000～2600mまで上げた選手達は、13時00分の第1回スタート時刻ののち、次々とタスクをこなしていきます。

弱い南風がだんだん東っぼくなる頃、最終パイロンを取ってゴールへ向かったジョニー、大門、板垣のトップ集団は、突然の北東アゲンストとシンク帯に見舞われ、奮闘むなしくゴール前にショート。14時半過ぎ、その上をミノル、ヒロシ、アントン(板敷会員ベテランインストラクターの安東)、砂間が通過しゴール。続いてトノヤン、桂、関西の元気者マツ松村が横一線でゴール。結局、16時半まで計24名の大量ゴール。いきなり実力者達を襲った悲運に勝負の行方は混沌としてきました。

4月30日(日) 日本選手権 2日目

晴れ。南～南西風。

午後には崩れるという予報より好転した気象条件で、組まれた55.7kmタスクは、T0から軽く11km西へ振ったあと南東へ平地上を13km縦断、さらに盆地東側の山際から8km南下して折り返したら、米沢市街の北側の平地上を北西へ9km抜け、さらにフォローを背負って北東へ14kmメインLZゴール。

初め、なかなかキレイに上がる条件にならず、ゲートオープンが遅れました。やっとダミーが上がり始めても、南風が割れて入って来るT0では風向きも西だか南東だか不安定。それでも次々と選手がテイクオフ。今度は1200～1400mくらいからなかなか気持ちよく上がりきらず、南陽市街北縁の烏帽子山にもリフトを探しにいたりしているうちに、ようやく、第2回スタート時刻の13時10分で主力集団スタート開始。大門、トノヤン、氏家、太田、鳥海、桂らが動きます。このとき北側にいた板垣、ジョニーは、南陽市北側の山地へ突っ込んで高く上げておいて第3回以降の遅いスタート時刻から一気にマクリに賭ける逆転の秘策に出ました。

平地上を往復する戦いの後半では楽に2000mまで上がるようになり、まず大門、数分後に桂が最終パイロン中郡駅よりも手前の2000m上空からことも無く、ひたすらゴールへグライド。桂は長いグライドの最後の方では100km/h出してもゴール上で高度が200mくらい余りました。そのあと20分近く経って上位陣が続々ゴール。高速でゴールしたジョニーの華麗なループと素晴らしいランディング精度は、我々とは隔絶したグライダーコントロール能力を印象付け、これだけでも見ものです。第4回、第5回のスタート時刻からマクリに賭けた後発組は、先発重視の得点計算式で先発組を逆転できるまでのタイムは出せませんでした。

これで、2日間しっかり飛べて、早くも日本選手権成立条件を満たし、2日目を終えた総合成績はミノルがトップ。僅差で桂、ヒロシがこれを追います。

夜、南陽市街の市民ホール「えくぼプラザ」で恒例の盛大なレセプション。南陽市長をはじめ来賓、そしてアトラクションのゴスペルグループとも楽しく交流。赤湯温泉自慢の烏帽子山の桜も例年に倍する美しさでした。

5月1日(月) 日本選手権 3日目

雨。風弱し。朝から競技キャンセル。

午前中は選手ミーティング会場でそのまま、前日トップゴールの大門と最速タイムの板垣に話を聞きました。大門は米沢の平地のサーマル発生トリガーとして、川の湾曲・合流部がかなり機能していると指摘。最上川沿いに飛ぶと落ちずに動ける、とのシークレットも明らかに。

桂は午後、他の選手や役員勢と、村山のそば街道や長井・白鷹のさくら回廊へ繰り出しました。国指定天然記念物、伊佐沢の久保桜は特に見事でした。

5月2日(火) 日本選手権 4日目

曇りのち晴れ。南西風弱くのちやや強し。

朝の選手ミーティングでは、ジョニーに話をしてもらい、その卓越したグライダーコントロールは何処から来ているか質問すると、その答えは"practice"～「ひたすら飛んで練習することです」。我々が意識しなくてもバランスをとって足を動かして自然に歩くことができるのと同じように、

たくさんの練習量の上に、当たり前のようにあんな素晴らしいコントロール能力が備わっていくとのことでした。

やがて山頂を隠す雲底が徐々に上がり、とりあえずT Oに上がりますが、11時過ぎに競技キャンセル。アキュラシー(ターゲット)大会をやろうと、それから機体を組んで20名ほど飛んだら、低い雲底の吸い上げソアリング。8~10km先のパイロンまで足を伸ばし、ターゲットから何1000mも離れたところに降りてしまうパイロットもいました。午後遅く晴れ間が広がったときは風が強めでちょっと不安定に。

5月3日(水・憲法記念日) 日本選手権 5日目最終日

ほぼ快晴。南西風。

本日は視程が良くなり、高ツムジT Oから見渡す遠くの雪山が一段と美しい。

すでに大会成立条件を満たしており、最終日にもかかわらず思い切って米沢盆地を2回縦断する長距離の101kmタスクが組まれ、まず西に振ったあと米沢盆地南東のパイロンまでで32km、そこから一気に30km北上して白鷹の荒砥ゴールパイロンを折り返し、再び盆地内へ25km南下ののちに14km北上してメインLZで、ゴール。今まで以上の好条件にならなければ、距離伸ばしのサバイバルになる可能性もあります。

はじめ、1200~1400mくらいとあまり上がらず、長距離タスクは早くもサバイバルの予感。午後遅くやっと1400~2000mくらいで動けるようになりましたが、3日目にたっぷり降った雨のせい、サーマルの活動ペースは初日・2日目よりやや不活発。桂は後半戦で200m以下からの低い上げなおしを2回繰り返してやや遅れ、最上川沿いの迂回コースで荒砥ゴールを折り返し、17時の報告終了時刻間際まで飛んで、やっとタスク距離69km消化。やはりゴール者は出ず、ジョニーが実力発揮の86kmでこの日の1位、続いて板敷会員の横山79km。2日目までで総合トップだったミノルは荒砥ゴールに降りており、同じく総合3位だったヒロシも荒砥に届かず。

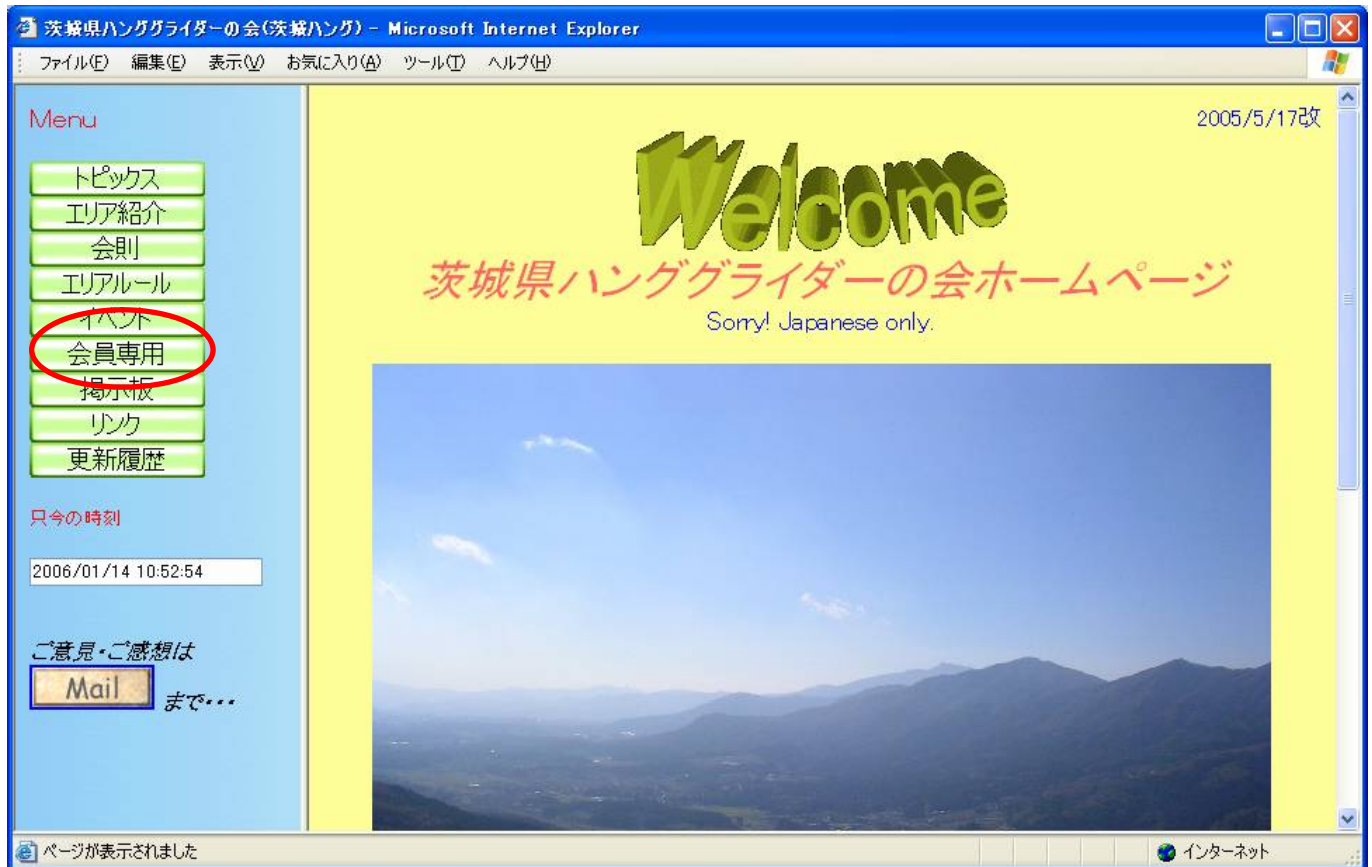
まるまる3日間の総合成績で20歳代の若者を僅差で逆転し、47歳の日本チャンピオン誕生。晴れがましい表彰式もさることながら、皆からの祝福の言葉が嬉しかったです。

桂のフライトぶりについては、もう少し詳しいレポートを下記のオーパのホームページに掲載しています。

<http://www.opa.co.jp/compe/2006/nissen.html>

【再掲：茨城ハングメールマガジン登録手順】

URL「http://itajiki.com」へアクセスし「会員専用」をクリックしてください。



茨城県ハンググライダーの会(茨城ハング) - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

Menu

トピックス
エリア紹介
会則
エリアルール
イベント
会員専用
掲示板
リンク
更新履歴

只今の時刻

2006/01/14 10:52:54

ご意見・ご感想は
Mail まで...

2005/5/17改

Welcome

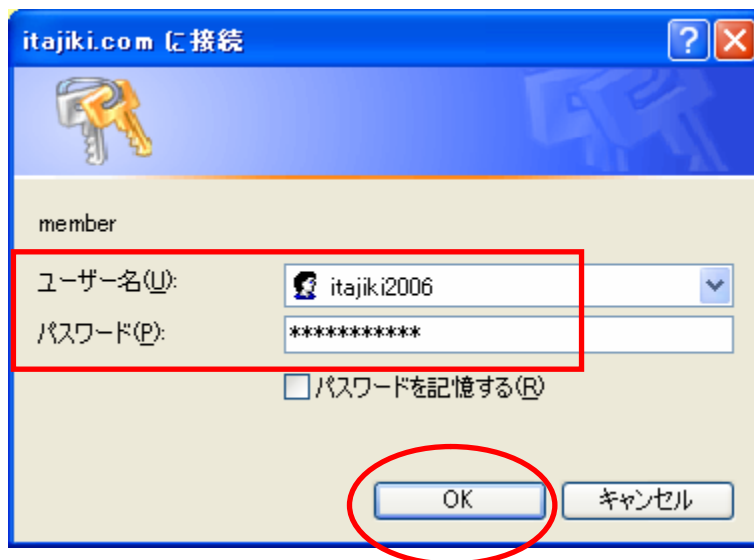
茨城県ハンググライダーの会ホームページ

Sorry! Japanese only.

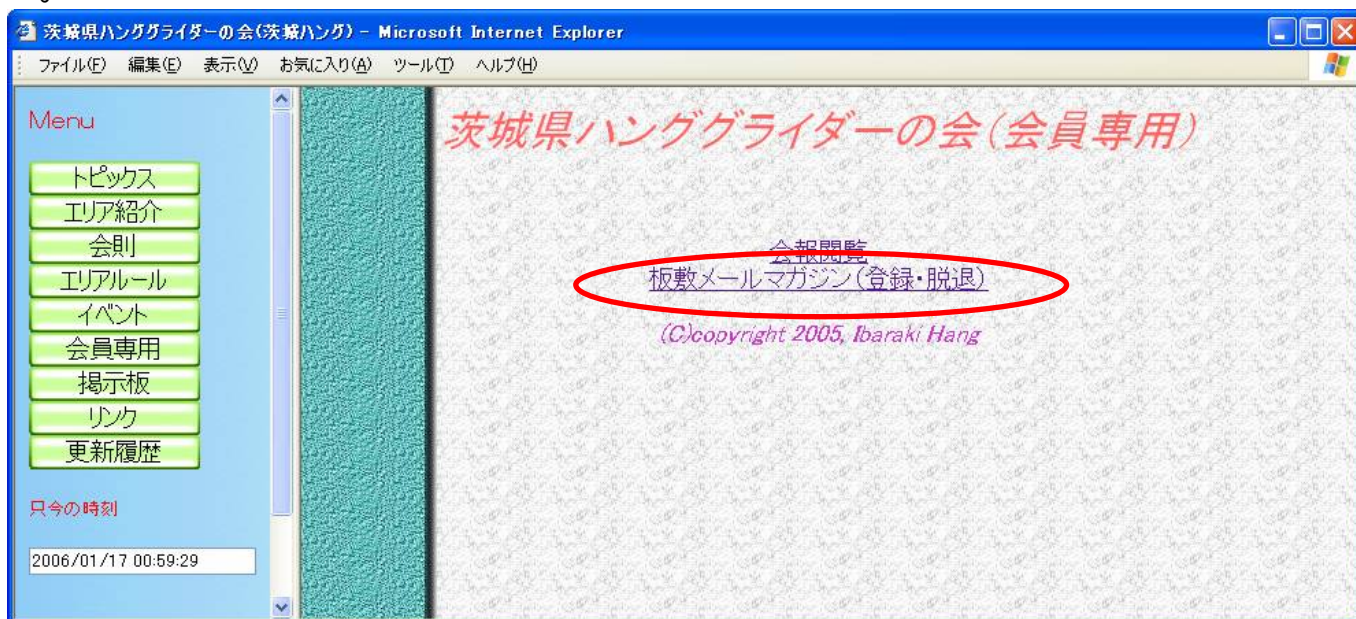
ページが表示されました

インターネット

ユーザ名とパスワードを尋ねられますので
ユーザ名：itajiki2006
パスワード：ibaraki2006
と入力し「OK」ボタンを押下してください。



会員専用のページに移りますので「板敷メールマガジン（登録・脱退）」をクリックして下さい。



ここで再度「ユーザ名」と「パスワード」の入力を求められる場合がありますが、同様に
入力し次に進んで下さい。

[メールマガジン登録]の「メールアドレス」と「確認の再入力」の欄に登録したいメールアドレスを入力し、「送信ボタン」を押下して下さい。

https://sv10.xserverzero.net ...

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り >>

[メールマガジン登録]

メールアドレス

確認の再入力

送信

[メールマガジン解除]

メールアドレス

送信

ペー インターネット

下記確認画面が出力され、登録したメールアドレス宛に本人確認キーが付いたメールが送られます。有効期限はメール送付後 10 分間ですので、その間に次の登録作業を実施願います。もし期限が切れてしまった場合は、お手数ですが再度最初からやり直してください。

http://itajiki.com - メールマガジン登録と解除 - Microsoft Internet ...

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

メールマガジン登録と解除

ご本人確認のため貴方のアドレスへメールを送信しました。

■送信先アドレス → [redacted]

メールを受信してその中に記載されたリンク先から登録を完了させて下さい。

登録は今から10分以内でお願いします。

もし10分を経過した時は最初からやり直して下さい。

このウィンドウを閉じてメールを受信して下さい。

HOME MMSS Ver1.10

ページが表示されました インターネット

